

ひまわり通信

No.5
JUNE.6

看護師職能委員会 領域II 季刊広報誌

INDEX

- 1 委員長挨拶 研修報告
- 23 施設紹介
◇介護老人保健施設 野田ライフケアセンター
- 4 私のリフレッシュ 編集後記



保健施設
特養・老健
介護療養型医療施設

地域密着型サービス
グループホーム
小規模多機能
診療所・地域密着施設

居宅サービス
訪問介護
有料系ホーム

領域IIには医療系（病院）施設でなく、在宅福祉系の施設で就業する看護職が活動しています。「生涯にわたり生活と保健・医療・福祉を繋ぐ看護」「切れ目のない看護」を展開するためには、就業先はそれぞれ違う場であっても、看護師同士が連携する事で療養者が安心して地域で生活できる事に繋がります。療養者が地域で安心して暮らして行けるように支援する、地域・多職種で連携するための「つながり」を大切に、連携調整のキーパーソンになる事が私達の役割です。

看護師職能（領域Ⅱ）委員長挨拶

看護師職能（領域Ⅱ）委員長 吉江 悟

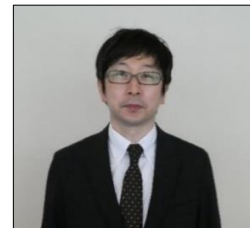
看護師職能（領域Ⅱ）は簡単に言えば「病院・診療所以外」です。

訪問看護ステーション、介護事業所、施設・障がい者施設、保育施設など多種多様な所属先があり、網羅的な課題把握が難しい状況にあります。

病院に比べると1事業所あたりの看護職員配置が、少ないために看護師同士の交流が進みにくく、孤立しがち、ともいえるかもしれません。

一方で地域包括ケア・地域共生社会の文脈において、看護師職能（領域Ⅱ）の果たす役割りは非常に大きいとも感じています。

本委員会の活動等を通じて地域における看護師の機能を一層強化していけたらと思います。まずは是非気軽にご参加いただけると幸いです。



命の授業

～地域で働く看護師に向けて～

めぐみ在宅クリニック院長

一般社団法人

エンドオブライフ・ケア協会代表理事

小澤 竹俊 先生



研修会報告

令和5年6月22日 東京ベイ幕張ホールにて領域Ⅱの職能集会が開催されました。テレビなどでもお目にかかる事が多いめぐみ在宅クリニックの小澤竹俊先生をお招きし研修会を開催しました。



すべての援助の共通点"ユニバーサル・ホスピスマインド"

マイナスの気持ちをプラスの気持ちに！に変える技法について学びました。

マイナスをプラスに変える5つのpointを実際の事例でのご講義は参考になりました。

また映像での事例紹介、ロールプレイでは感動・共感で涙する参加者もいっしょり地域で働く看護師へのエールになりました。

**誰かの支えになろうとする人こそ
一番、支えを必要としています。**

最期の願いを叶える「願いのくるま」
～大切な刻の中で最期の想いに寄り添う～

一般社団法人 願いのくるま

酒匂 こず枝氏

令和5年10月12日に看護師職能（領域Ⅱ）の交流会にて一般社団法人 願いのくるまから酒匂こず枝先生による最期の願いを叶える「願いのくるま」のご講演がありました。「願いのくるま」とはターミナルケアを受けている方を対象に、その方が望む場所へお連れするラストドライブを無料で提供するボランティア活動です。母体組織の企業で勤務する看護師より様々な事例を画像を通して紹介して頂きました。



- その人らしい人生を尊重する = 主役は利用者
- 意志を表出する関わり = 何故？への追及
- 看護は”手と目で見て護る”

あなたは最期の刻にどの風景に会いたいですか？

施設紹介

介護老人保健施設(老健)

医療法人社団 淑幸会 野田ライフケアセンター



富岡 一幸 施設長

野田ライフケアセンターは平成8年5月に開設し、野田地域の皆様と共に歩んで27年が経過しました。当施設は超強化型老健施設として在宅復帰を目指し多職種の専門職が連携し利用者様の目標達成（ゴール）を支援します。

利用者様の目標はそれぞれ違いますので、どの部分をクリア（解決）できれば自宅に帰れるのか？ ご家族様、ご利用者様と話し合い計画を立てます。

退所前にはご自宅に伺い、目標が達成できているかを確認し、利用者様が安心して暮らして行けるよう地域に繋いでいきます。

退所後は在宅訪問し、問題がおきていないか？安心して過ごしているかを見届けております。

野田ライフケアセンターには、クリニック、訪問看護ステーション、デイケア、居宅介護支援事務所が併設されており、退所後も継続した支援ができます。医師、看護師、薬剤師、栄養士、介護士、理学療法士、言語聴覚士、ケアマネ、歯科衛生士など専門職がサポートし利用者様の「あるべき姿」を支援しています。定員は100床、看護師は20名と小規模ではありますが、他の職種と協働しながらお互いに学びあい、助けあいながら楽しく勤務しています。



正面玄関を入ると「和顔愛語」の文字が目にとまります。利用者様が書かれた物です。施設長が最も大事にされている言葉で施設のスローガンになっています。

「和顔愛語」表情は柔らかく、言葉は優しく相手のこころを汲み取って、受け入れるという教えです。



言語聴覚士による発声・発語訓練



理学療法士による歩行訓練



介護士による集団訓練

正面玄関を入ると淑幸会神社の鳥居があり、元日には皆様と参拝します。ライフケアの自慢の1つは食事です。美味しい食事にテンションも爆上がり♪そして施設内には、いたる所にお花があります。

とても環境の良い施設です！興味のある方は是非、お声をおかけください。



〒278-0037 千葉県野田市野田840
TEL 04-7123-6997 Fax04-7123-8981
E-mail : nodaraifukea@nlcc.or.jp
<https://nlcc.or.jp>



∴ 私のリフレッシュ

野田ライフケアセンター
看護師 岡本 美帆

私は、子供3人（小3、年長 年少）を育てながら、働くママさん看護師です。
仕事は週4日間、9時～14時まで働いています。子育てと仕事の両立はかなりハードで
朝小学生の子供と夫を送り出し、そのまま幼稚園に2人の子供を預け、
猛ダッシュで職場に滑り込み（笑）
仕事が終わると、幼稚園のお迎え、小学生の子供の帰宅、
習い事の送迎、その隙間に家事をこなし毎日がてんでこ舞🎭
やっと自分の時間ができるのは家族が寝静まる23時過ぎ・・・
そのまま寝落ちしてしまう事も・・・（笑）
睡魔に耐え、冷蔵庫から取り出すbeerをプシュッと！
溜まった録画を観ながら、喉にパンチ👊が最高のご褒美です。
優しい先輩や同僚、家族との何気ない日常が、仕事と家庭の両立を支えてくれています。



∴ 令和6年度研修予定

職能集会：4 職能合同研修
「地域共生における看護職の役割を考える」
職能交流会：仮「尿路感染」（詳細は未定）

研修



∴ 編集後記

令和5年度から吉江理事が領域Ⅱの委員長に就任されました。
若いエネルギーと知識が加わり、新しい体制がスタートしています。
研修会企画・様々な問題・他領域との交流など課題は山積みですが、新しい委員長を中心に令和6年度も
活動して参りたいと思います。
また、ひまわり通信も細々と発刊しながら5刊になりました。
情報のお役に立てれば幸いです。



委員長：吉江 悟
副委員長：舘野 薫 書記：三辻 暁美
メンバー：庄司 美佐子 西山めぐみ
柴崎 ゆかり 大里美佐子

ひまわり通信 第5刊 2024年6月
千葉県看護協会 看護師職能（領域Ⅱ）

